

- 問1 鎌倉幕府の三代執権である北条泰時が、御成敗式目を制定した目的や背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 徳政令を發布して、生活に困窮した御家人の借金を帳消しにして、幕府への忠誠心を取り戻すため | 2. 律令に基づいた裁判を行う朝廷の権威を否定し、すべての日本人に幕府の法を適用するため | 3. 元（モンゴル帝国）の来航に備え、全国の武士を統制して沿岸部の警備を強化するため | 4. 承久の乱の後に増大した領地争いの裁判を、武家社会の慣習に基づき公平に行うため |
|---|--|--|---|
- 問2 鎌倉時代初期、相次ぐ飢饉や火災、戦乱といった社会の混乱を背景に、世の中のすべては移り変わるという「無常観」を綴った随筆として適切なものはどれですか。 (2018年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|----------|--------|
| 1. 方丈記 | 2. 徒然草 | 3. 古今和歌集 | 4. 枕草子 |
|--------|--------|----------|--------|
- 問3 1297年に出された「永仁の徳政令」が発令された歴史的な背景について、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 大規模な飢饉が発生し、幕府が米の価格を安定させるために商人の独占を禁じ、流通を制限したため。 | 2. 室町幕府の権威が低下し、各地で農民が団結して年貢の免除や借金の帳消しを求める土一揆が頻発したため。 | 3. 元寇で多大な軍費を負担した御家人に対し、防衛戦であったために十分な恩賞が与えられず、生活が困窮したため。 | 4. 江戸幕府が旗本や御家人の困窮を救うために、札差（金融業者）に対して借金の破棄を命じたため。 |
|---|--|---|--|
- 問4 鎌倉時代末期、生活が困窮した武士などが幕府や荘園領主の支配に従わなくなり、武装して年貢を奪うなどの抵抗活動を行うようになりました。このような、既存の支配体制を乱した集団を当時の領主側は何と呼びましたか。 (2018年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| 1. 悪党 | 2. 公領 | 3. 蝦夷 | 4. 御家人 |
|-------|-------|-------|--------|
- 問5 鎌倉時代の文化の特徴である「平家物語」の普及について、当時の社会背景を踏まえた説明として正しいものはどれですか。 (2020年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 貴族が自らの特権を維持するために、平氏の実験経験を教訓として記録し、秘密裏に共有した。 | 2. 武士の台頭により戦いへの関心が高まる中、語り手によって劇的に語られる物語が庶民の共感を呼んだ。 | 3. 印刷技術が飛躍的に向上したことで、大量の書籍が安価に販売され、農村部まで流通した。 | 4. 遣唐使によってもたらされた大陸の最新文学が、そのままの形で武士の間で流行した。 |
|--|--|--|--|
- 問6 鎌倉時代、日本各地を巡り歩きながら念仏の札を配り、音楽やリズムに合わせて念仏を唱える「踊念仏」によって、時宗（じしゅう）を広めた人物は誰ですか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 日蓮 | 2. 親鸞 | 3. 一遍 | 4. 栄西 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問7 東大寺南大門の内部に安置されている、鎌倉時代の彫刻を代表する作品とその制作者の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2023年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------|-------------------------|--------------------------------|------------------------------|
| 1. 行基らの勧進によってつくられた東大寺大仏 | 2. 運慶や快慶らによってつくられた金剛力士像 | 3. 鑑真（がんじん）の弟子たちによってつくられた鑑真和上像 | 4. 定朝（じょうちょう）によってつくられた阿弥陀如来像 |
|-------------------------|-------------------------|--------------------------------|------------------------------|
- 問8 鎌倉時代に普及した「禅宗」の特色について、それ以前に広まっていた「浄土教」の考え方と比較した説明として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 阿弥陀如来の救いにすがるのはなく、厳しい修行を通じて自らの力で悟りを開こうとした。 | 2. 念仏を唱えることよりも、経典を書き写す写経によって功德を積むことを重視した。 | 3. 極楽浄土への往生を願うのではなく、現世での利益を得るための祈祷を主な修行とした。 | 4. 特定の仏を信仰の対象とせず、日本古来の神々を鎮めるための儀式を重んじた。 |
|--|---|---|---|
- 問9 「モンゴル帝国の元への改称」、「ヴァスコ・ダ・ガマのインド到達」、「イギリスでの権利の章典制定」という3つの歴史的事象のうち、日本の鎌倉時代に起こった出来事として適切なものを選びなさい。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------|------------------------|-----------------------------|---------------------------------------|
| 1. ヴァスコ・ダ・ガマが喜望峰を回ってインドに到達した。 | 2. マゼランの船隊が世界周航を成し遂げた。 | 3. モンゴル帝国が国号を元と改め、都を大都に移した。 | 4. イギリス（イングランド）で名誉革命が起こり、権利の章典が制定された。 |
|-------------------------------|------------------------|-----------------------------|---------------------------------------|
- 問10 鎌倉時代に制定された「御成敗式目（貞永式目）」について、その制定の背景や内容として正しい説明はどれですか。 (2026年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 執権の北条泰時が、御家人たちの間で増えていた領地争いの裁判を、武士の慣習に基づいて公平に裁くために定めた。 | 2. 聖徳太子が、官吏としての心得を説くとともに、仏教を敬い天皇の命令に従うことを求めて定めた。 | 3. 江戸幕府の将軍が、全国の大名を統制するために、城の修理の制限や参勤交代の義務などを定めた。 | 4. 徳川吉宗が、裁判の基準を統一して能率的に処理するために、過去の判例などをまとめた法律として定めた。 |
|--|--|--|--|
- 問11 13世紀後半、元（モンゴル帝国）が二度にわたって日本に侵攻した際、朝鮮半島で元に服属し、軍船の建造や兵力の提供を命じられた国を選びなさい。 (2026年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|---------|
| 1. 新羅 | 2. 高麗 | 3. 百済 | 4. 李氏朝鮮 |
|-------|-------|-------|---------|
- 問12 鎌倉時代の政治体制において、「執権」という役職が果たした役割の説明として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2018年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 将軍に代わって幕府の政治の実権を握り、北条氏が世襲して政務を統括した。 | 2. 室町幕府において将軍を補佐し、足利一族の有力者が就任して政治を支えた。 | 3. 地方の軍事や警察の役割を担い、幕府から各国に派遣された役職である。 | 4. 江戸幕府において将軍の直属として、臨時に最高職に就き国政を左右した。 |
|--|--|--------------------------------------|---------------------------------------|
- 問13 鎌倉時代において、栄西や道元が中国（宋）から伝えた禅宗が、武士の政権である幕府に厚く保護された理由として、その教理の特徴から考えられる説明はどれですか。 (2018年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 国分寺を建立して国を守るという思想が、全国を支配する幕府の権威付けに利用されたため。 | 2. 厳しい座禅や修行を通じて自己を鍛錬する姿勢が、武士の精神修養に適していたため。 | 3. 念仏を唱えるだけで救われるという教えが、多忙な武士の生活に合致したため。 | 4. 貴族のような華やかな儀式を重んじる作法が、武家社会の教養として取り入れられたため。 |
|---|--|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 承久の乱の後に増大した領地争いの裁判を、 武家社会の慣習に基づき公平に行うため	北条泰時は、幕府の力が強まる中で御家人たちの権利関係を明確にし、身分に関わらず公正な裁判が行われる仕組みを整える必要がありました。それまで成文化されていなかった武士の道徳や慣習を法としてまとめることで、御家人の信頼を得て幕府の安定を図る目的がありました。なお、この法は当初、幕府の勢力圏内（御家人や幕府領）にのみ適用されるものでした。
問2	答え 1 方丈記	この作品は鴨長明によって執筆されました。平安時代末期から鎌倉時代初期にかけての激動の時代において、自然災害や源平の争乱を目の当たりにした著者が、世の無常さと執着を捨てた生活を表現した中世随筆の先駆けです。
問3	答え 3 元寇で多大な軍費を負担した御家人に対し、 防衛戦であったために十分な恩賞が与えられ ず、生活が困窮したため。	元寇（蒙古襲来）において御家人は自費で戦いましたが、侵略を防ぐための戦いであったため、幕府が没収して恩賞として分け与える土地が不足していました。恩賞を得られないまま借金に苦しむ御家人が続出したため、幕府は彼らの没落を防ぎ、軍役を維持させる目的でこの法令を出しました。
問4	答え 1 悪党	鎌倉時代後半、分割相続による領地の細分化や、元寇（モンゴル襲来）後の恩賞不足によって、多くの武士の生活が苦しくなりました。その中で、幕府や荘園領主の命令に従わず、実力で年貢を奪ったり武装して反抗したりする勢力が現れました。領主側は彼らを既存の秩序を破る「悪」の集団と見なしてこのように呼びました。
問5	答え 2 武士の台頭により戦いへの関心が高まる中、 語り手によって劇的に語られる物語が庶民の 共感と呼んだ。	鎌倉時代は政治の実権が貴族から武士へと移り変わった時期であり、文化も力強く、庶民的で写実的な傾向を強めました。平家物語は単なる平氏の記録ではなく、武士の生き様や戦いの虚しさを描き出しており、琵琶法師による弾き語りという形態をとることで、娯楽を求める庶民や地方の武士にも広く受け入れられる土壌がありました。
問6	答え 3 一遍	鎌倉時代に誕生した新仏教の一つである時宗の開祖、一遍についての問いです。彼は特定の寺院にとどまらず、全国を旅して民衆に直接教えを説く「遊行（ゆぎょう）」というスタイルをとりました。念仏を唱えながら集団で踊る「踊念仏」は、当時の人々に熱狂的に受け入れられ、教えが急速に普及する大きな要因となりました。
問7	答え 2 運慶や快慶らによってつくられた金剛力士像	東大寺南大門の左右には、門を守護する一対の金剛力士像（仁王像）が安置されています。この像は、運慶や快慶を中心とする彫刻家集団（慶派）によって制作されました。浮き出た血管や筋肉の表現など、写実的で躍動感あふれる姿は、当時の武士の気風を反映した鎌倉文化の象徴といえます。阿弥陀如来像（定朝）は平安時代の国風文化、東大寺大仏や鑑真和上像は奈良時代の天平文化を代表するものです。
問8	答え 1 阿弥陀如来の救いにすがるのはではなく、厳し い修行を通じて自らの力で悟りを開こうとし た。	浄土教が阿弥陀如来という他者の力に頼る「他力」の教えであるのに対し、禅宗は座禅などの修行によって自分自身の力で悟りを得ようとする「自力」の教えであることが大きな違いです。この精神的な厳しさが、命がけで戦う当時の武士たちの支持を集める要因となりました。
問9	答え 3 モンゴル帝国が国号を元と改め、都を大都に 移した。	フビライ・ハンによる元の成立は1271年の出来事であり、日本では鎌倉時代の北条時宗が執権を務めていた時期にあたります。これに対し、ヴァスコ・ダ・ガマのインド到達は15世紀末（室町時代）、イギリスの権利の章典制定は17世紀末（江戸時代）の出来事であり、それぞれ時代が異なります。
問10	答え 1 執権の北条泰時が、御家人たちの間で増えて いた領地争いの裁判を、武士の慣習に基づい て公平に裁くために定めた。	鎌倉時代初期の武士の間では、土地の境界や所有権をめぐる紛争が絶えませんでした。北条泰時は、それまでの貴族の法律（律令）ではなく、武士の実情に合わせた裁判基準を成文化することで、幕府の裁判に対する信頼を高めようとした。この法律は、後の室町幕府や戦国大名の分国法にも大きな影響を与えました。
問11	答え 2 高麗	朝鮮半島の高麗は、モンゴル帝国の激しい攻撃を受けて服従し、その後は元の日本侵攻に協力させられました。元寇の際には、高麗の軍隊も元軍とともに日本へ渡り、北九州などで戦いました。新羅や百済はそれ以前の時代の国家であり、李氏朝鮮は元の後の時代に建国された国家です。
問12	答え 1 将軍に代わって幕府の政治の実権を握り、北 条氏が世襲して政務を統括した。	鎌倉幕府では源氏の将軍が3代で途絶えた後、北条政子の実家である北条氏が政治の中心となりました。北条氏は自ら将軍になるのではなく、将軍を名目上の存在とし、自らは執権として幕政を動かす「執権政治」を行いました。なお、選沢肢にある「管領」は室町幕府、「大老」は江戸幕府、「守護」は地方行政の役職であり、執権とは役割や時代が異なります。
問13	答え 2 厳しい座禅や修行を通じて自己を鍛錬する姿 勢が、武士の精神修養に適していたため。	禅宗（臨済宗の栄西、曹洞宗の道元）は、座禅によって自ら悟りを開くことを重視しました。この自分を厳しく律し、精神を統一する修行のあり方が、生死をかけて戦う当時の武士の気風や道徳観と一致したため、鎌倉幕府やのちの室町幕府によって手厚く保護されました。「念仏を唱えるだけ」というのは浄土宗や浄土真宗の特徴であり、禅宗とは異なります。